

## 2025年度 ニチキッズ南口駅前ひろば保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月26日（月）～2月13日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月20日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	ニチキッズの保育理念に則り、製作や運動遊び等、様々な活動を行う中で子どもの気持ちを受け止めながら、楽しく安心して過ごす事が出来るような保育内容を考え取り組むことができた。
子どもの発達援助	月齢差を考慮し散歩では、歩く距離や目的に応じた場所選びを行い、製作では糊や絵の具を使ったり、音楽に合わせて楽器をならしたり、表現あそびを皆で行う事で友達とのふれあいの楽しさも感じる事が出来た。また食育ではお米からご飯に変わる変化を体験することで、一層給食に興味を持つことが出来た。
保護者に対する支援	登降園時、子どもの様子を話す事で保護者とのコミュニケーションを図るよう努めた。また今年度は「保育参観」を実施し簡単なクラス懇談会を含めた参観を行うことで保護者同士の交流が深められたように思われる。
保育を支える組織的基盤	研修ではオンライン研修に参加することで自己研鑽に努めた。また地域交流として郵便局や警察に「ありがとうの気持ち」を伝えにいたり、2歳児交流では他園の子どもと一緒に遊び楽しむ事が出来た。

総評
今年度は新しい職員が加わる事で、今までとは異なった雰囲気の中、行事内容の見直しを行い新たな内容にも取りくむ事が出来たと思う。また食育ではみかんの皮むき等、「割る」「つまむ」など細かな指先の動きにも着目したり、音楽に合わせて動いたり止まったりするストップゲームを行いながら体幹を意識し、しなやかな身体づくりに努めた。次年度も「子どもの最善の利益」を第一に考え、子どもが安心して過ごせるような環境作りを整え保育士も子どもたちと共に成長出来るような保育計画の立案に努めていきたい